授業科目名	保育内容C			教員	相沢 和恵・室井 佑美		
開講時期	後期	配当年次	1	単位数	1	授業形態	演習
免許・資格との関係	保育士資格、幼稚園教諭免許必修						
授業内容を示すキーワード	領域「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」 発達 遊び 生活 行事						
授業の概要	保育内容を総合的に把握し、保育の全体構造の理解に基づいて、子どもへの理解や保育内容、方法について学びます。実践的な活動を通して、五領域(健康・人間関係・環境・言葉・表現)を総合的に理解するとともに、領域のねらいと内容の概要を習得します。						
授業のねらいと到達目標	【ねらい】養護と教育にかかわる保育内容が、それぞれに関連性を持ち、総合的に保育が展開されていくことを理解する。子どもが遊ぶ姿を焦点にあて、保育内容の五領域との関連をふまえて考えることができる。 【到達目標】(1)保育内容の五領域に関する視点を理解する。(2)保育内容との関連を意識し、計画することができる。(3)体験した活動を記録することができる。(4)実際の活動へ計画したものを体験し、それをもとに考察することができる。						
授業の方法等	演習・講義を合わせて行います。 教員2人体制でオムニバス方式の授業を展開します。						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション、保育内容と基本的な生活習慣 2 食事・食育①(生活の場面から考える:弁当・給食・おやつ) 3 食事・食育②(生活の場面から考える:弁当・給食・おやつ) 4 清潔①(生活場面から考える:手洗い・うがい・歯磨き) 5 清潔②(生活場面から考える:手洗い・うがい・歯磨き) 6 遊びの中で生活習慣を意識できる保育活動①(生活場面から実際の指導を考える) 7 遊びの中で生活習慣を意識できる保育活動②(指導実践から、振り返り考察する) 8 衣服の着脱①(生活の場面から考える:戸外遊び・プール・身体測定) 9 衣服の着脱②(生活の場面から考える:戸外遊び・プール・身体測定) 10 睡眠①(生活の場面から考える:午睡・乳児の睡眠・就学へ向けて) 11 睡眠②(生活の場面から考える:午睡・乳児の睡眠・就学へ向けて) 12 排泄①(生活の場面から考える:おむつ交換・トイレトレーニング) 13 排泄②(生活の場面から考える:おむつ交換・トイレトレーニング) 14 保育内容の総合性と関連性 						
成績評価の基準と方法	■期末試験[レポート] 30% ■授業への取り組み・態度 20% ■提出物 50%						
教科書	保育所保育指針解説書、幼稚園教育要領解説、月刊「保育とカリキュラム」ひかりのくに						
参考書	「遊びの指導」(乳幼児編) 幼少年教育研究所編著 同文書院						
予習・復習・課題など	保育内容A同様、シートを作成し提出を求めます。返却後は加筆修正し、整理して保存してください。定期的に披露をする場合がありますので、扱う素材、教材の準備や管理などは自身の責任で行います。						
関連科目	保育内容A、保育内容B、保育内容D、保育内容総論、保育・教育課程論、教育方法・技術論						
質問受付の方法	適宜、担当教員の研究室等で受け付けます。						
履修上の注意	プリント等は、A4版2穴ファイルに整理、保存すること。なお、保育内容A～Dまでを一貫して記録保存します。授業実施場所の変更や準備物、服装などについては、担当教員の指示を良く聞いてください。						